
仮面ライダーオーズ メダルと魔法と異なる世界

念珠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーオーズ

メダルと魔法と異なる世界

【Nコード】

N8092P

【作者名】

念珠

【あらすじ】

欲望を戦う力に変え、敵に立ち向かう戦士・仮面ライダーオーズ
-、そして 日常の裏に魔法が溢れている世界。オーズが魔法と出会う時、決して始まる筈の無かった物語が始まる！

01 始まりとオーズと謎のヤミー（前書き）

みなさん、初めまして。

至らないところは多々あるとおもいますが、あまり期待せず、のほほんと見ていただけたら幸いです。

01 始まりとオーズと謎のヤミー

- 欲望 -

それは命ある全ての者に等しく与えられる権利

それは望まずとも湧き起^{サガ}こる性

それは叶わぬ現実に対抗しうる精一杯の抵抗

時に心を蝕み、時に立ち向かう力となる。

これは欲望を戦う力に変えて欲望に立ち向かう1人の青年の物語である。

Side - 三人称

「ガアアア!!!!」

夜の静寂を砕く叫びが町に響き渡る。

その異形の名は《ヤミー》。

人の欲望の具現たるメダルによって生み出だされた怪人^{グリード}が、更に人の欲望を糧として生み出した欲望^{かいじん}である。

「映司！早くしろ！ヤミーだ！」

言葉を話す腕の怪物。

彼の名はグリードのアンク。

永きに渡る眠りから復活したものの、他のグリードと違い、不完全

な復活の為に片手のみの存在となってしまうのだ。

「わかってるって、も〜。今2時30だぞ！夜の！こんな時間に来るなんて、なんてはた迷惑な奴だよ！」

そして彼の名は火野^{ヒノ} 映司^{エイジ}。

復活した古代のバックルを装着した時より、望まざると、その身を戦いへ投じることになった青年である。

戦争が、争いが、どれだけ人を傷つけるのか。

それを世界に伝える為に彼は戦うのだ。

そしてその姿こそ…！

「変身！！」

《TAKA！TORA！BATA！

TA / TO / BA / TATOBA / TA / TO / BA！》

欲望を力に変える戦士。

仮面ライダーオーズである！

その姿はタトバコンボ。

タカ・トラ・バッタの三枚のコアメダルで変身するオーズの最も基本的なフォームであり、力に無駄の無い安定したコンボである。

「よし、それじゃあとつと片付けて、早いとこ帰りますか。今日6時からバイト入ってるんだよ。」

「バカ、映司！油断するな！」

アंकの怒声と共にヤミーの全身が発光する。

「ガァァ、ギヤヤヤァ！」

「ちょっ、何コレ！？」

「うわァァァァァァ！」

ヤミーから発せられた光が光の矢となり、夜の闇を鮮明に照らした途端、無数の矢がオーズを襲う。

辛うじて全弾命中は逃れたものの、予想外の火力にオーズは地に倒れ伏す。

「オオオーズウウウ！」

「イラナイ…イラナイ！」

それを見たヤミーは片言で騒ぎ立てる。

「なんだあのヤミーは！？」

「あんなタイプ、俺は知らないぞ！！！」

「た…たしかに…、あの外見、まるで妖怪かなんかの間違いじゃないの？」

そう、そのヤミーはさながらカラス天狗そのものだったのだ。本やその手の図鑑に載っていてもおかしくなさそうな姿である。

「クッ！！またさっきのやられたら面倒だ！！さっさと決めろ！！」

そう言つとアंकはチーターのコアメダルを映司に手渡す。

「ああ、分かった。」

《TAKA・TORA・CHEETAH!》

チーターレグが高熱を上げてた次の瞬間、第三者からでさえ視認が困難な程のスピードでオーズが急加速し、カラス天狗? ヤミーを強襲する。

「ハアアアアア!!」

「ギャヤアアア!!」

あまりの速度の猛攻に為す術無く、カラス天狗? ヤミーが地に膝を着く。

それをオーズは見逃さなかった。

「今だっ!!」

《SCANNING CHARGE!!!》

「えいやアアア!!」

超高速による威力を限り無く上乗せしたタカトラータキックがカラス天狗? ヤミーに炸裂する。が……

「んよっし!!」

「待て映司! 何かおかしい。これだけくらってメダルに戻らないはずがない!!」

そう、必殺の一撃をくらってなおヤミーは現界しているのだ。そして……

「な、何だよコレ!？」

突然ヤミーから漏れだした闇がオーズを包み込むように覆い囲み出したのだ。

「なっ!？映司!！それから離れろ!！」

「んな事言ったって…コレ…むちゃくちゃ固いし、それに…なんか…意識…が…や、ば…」

「んなっ!？映司!？すっかりしろ!！、クソっ!」

映司の危機を諭ったアंकがオーズを包む闇に飛び込もうとするが、復活したカラス天狗?ヤミーがその行く手を遮る。

「邪魔だ!！どけっ!」

「オマエ…ジャ…マア!」

「ガアッ!？」

鈍い音と共にアंकがヤミーに吹き飛ばされる。

「オマエ…ワア…ソコデ、ジットシテロオ!！!」

「クソっ!…え、映司!」

（アंक…!！ヤバイ、何とかしないと、でも、俺も、そ、ろ…そ…ろ…）

こうして映司の意識は途絶えた。

薄れ行く意識の中、映司の頭にかすかな声が届いたという。

『誰か…誰か…助けて』

次に闇が晴れた時には既にそこに映司の姿も、ヤミの姿も無く、ただ「片手」が微かに動いていただけだった。

（どうなってるのかは分からない…が、こっちでも調べてみた方が良さそうだなア…）

ここから、メダルと魔術の物語が始まる。

決して交わる筈の無かった2つの物語が今交差する！

01 始まりとオーズと謎のヤミー（後書き）

読んで下さったみなさん、ありがとうございます。

この作品は作者が衝動に任せて、勢いで書いてしまった作品です。

作品全体もまだ頭の中で渦巻いてる状態です。

更新も作者の気分で行われるので不定期になるとおもいますが、それでも読んで頂けたら幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8092p/>

仮面ライダーオース メダルと魔法と異なる世界

2011年1月3日22時19分発行